

機器メンテナンスの安全対策を学ぶ

大阪アス合協が講習会

大阪アスファルト合材協会（八田邦裕会長）の労働安全環境部会は26日、大阪市のエルおおさかで「2024年度労働安全環境講習会」を開いた。39人が参加し、機器メンテナンスの安全対策を学んだ。

冒頭、八田会長は「積み重ねた知識や経験を生かすこと

はもちろんだが、改めて体系的に学ぶ機会も重要だ。講習



会で得たことを自社でも活用してほしい」とあいさつした。講習では、日工事業本部サービス企画部の堀晃二安全衛生室長が「アスファルトプラントメンテナンス時の留意事項」、日立建機日本の金澤直子本社安全・コンプライアンス推進部主任、渡邊正芳本営業本部課長代理が「建設機械・ホイローダー総合安全セミナー」と題し、適切な手順にのっとったメンテナンスの重要性を呼び掛けた。

